

選んで学べる4つの分野



情報技術分野



環境・バイオ分野



電気分野



自動車分野

学校説明会のご案内

学校説明会では、学校概要説明や4つの分野の実習体験(各回ごとに異なります)、また保護者の方への個別相談なども行ないます。

1回目 令和7年 9月6日(土) 10時~12時
実習体験:「自動車」および「環境・バイオ」

2回目 令和7年10月4日(土) 10時~12時
実習体験:「情報」および「電気」

3回目 令和7年11月8日(土) 10時~12時
実習体験:「自動車」および「環境・バイオ」

4回目 令和7年12月6日(土) 10時~12時
実習体験:「情報」および「電気」

参加を希望される方は、各実施日の2日前までに在籍している中学校の先生またはお電話、ホームページ上からお申し込みください。なお、ご希望の方がいらっしゃいましたら、随時、個別で学校説明を行いますのでお電話でご連絡ください。



学校法人 総合技術学園

科学技術学園高等学校技能連携校

札幌科学技術専門学校 高等課程 総合技術科



〒065-0024 札幌市東区北24条東1丁目3-12 TEL:011-748-3888 FAX:011-741-8823

✉ info_koutou@s-kagisen.ac.jp <https://koutou.s-kagisen.ac.jp/>

Sapporo
Science & Technology
Specialized Training College
KUSC
Kagisen Upper Secondary Course



学校法人 総合技術学園

科学技術学園高等学校技能連携校

札幌科学技術専門学校 高等課程 総合技術科



DREAMS COME TRUE LET'S HAVE A DREAM

◎ 専門学校と高等学校のWスクール

本校に入学すると同時に科学技術学園高等学校（広域通信制 所在地：東京）にも入学します。同時に2校に入学し、在籍するこの仕組み（Wスクール）は学校教育法第55条に定められている「技能連携制度」に基づいています。技能連携制度とは、高等専修学校（専門学校高等課程）で学習し修得する全ての単位を高等学校で修得した単位として認定する制度です。スクーリングやレポート作成も高等専修学校の日常の活動内で行うため、生徒が通信制高等学校に出向く必要はありません。この技能連携制度によって、本校では卒業時に高等学校卒業資格を取得できるのです。生徒は高等学校の生徒であり、同時に高等専修学校の生徒でもあるのです。

◎ 4つの分野の選択制カリキュラム

高等専修学校ならではの特色ある専門科目は、興味関心に応じて4つの分野（情報技術、環境・バイオ、電気、自動車）から選択して学んでいくことが出来ます。いずれの分野も講義や実習を交えながら知識と技術の習得を目指します。特に開校以来本校の教育活動の中心となっている情報技術分野では多種の資格指導に力を入れています。

◎ 専門課程への進学特典で5年間の学習をサポート

高等課程で学んだことをもとに、一人ひとりが自分にあった分野を選んで専門課程（札幌科学技術専門学校 全8学科・コース）に進学することが可能です。高等課程卒業生には入学金免除制度や授業料減免制度などが整備されており、特別に優待しています。将来的に専門課程への進学を視野に入れている方にとっては、他私立高等学校を経て進学するよりも5年間のトータルな学費を抑えることができる、有益なシステムだと言えます。

◎ 資格取得補助制度

本校では20種類近くに及ぶ資格指導を行っています。選択した分野によっては在学中に10種類以上の資格を取得して卒業する生徒も珍しくはありません。資格にチャレンジするためには当然受験料が必要となりますが、本校では受験料の全額補助あるいは半額補助制度を設けて、生徒一人ひとりの「資格取得」を強くバックアップしています。



札幌科学技術専門学校 校長

児玉 佳範

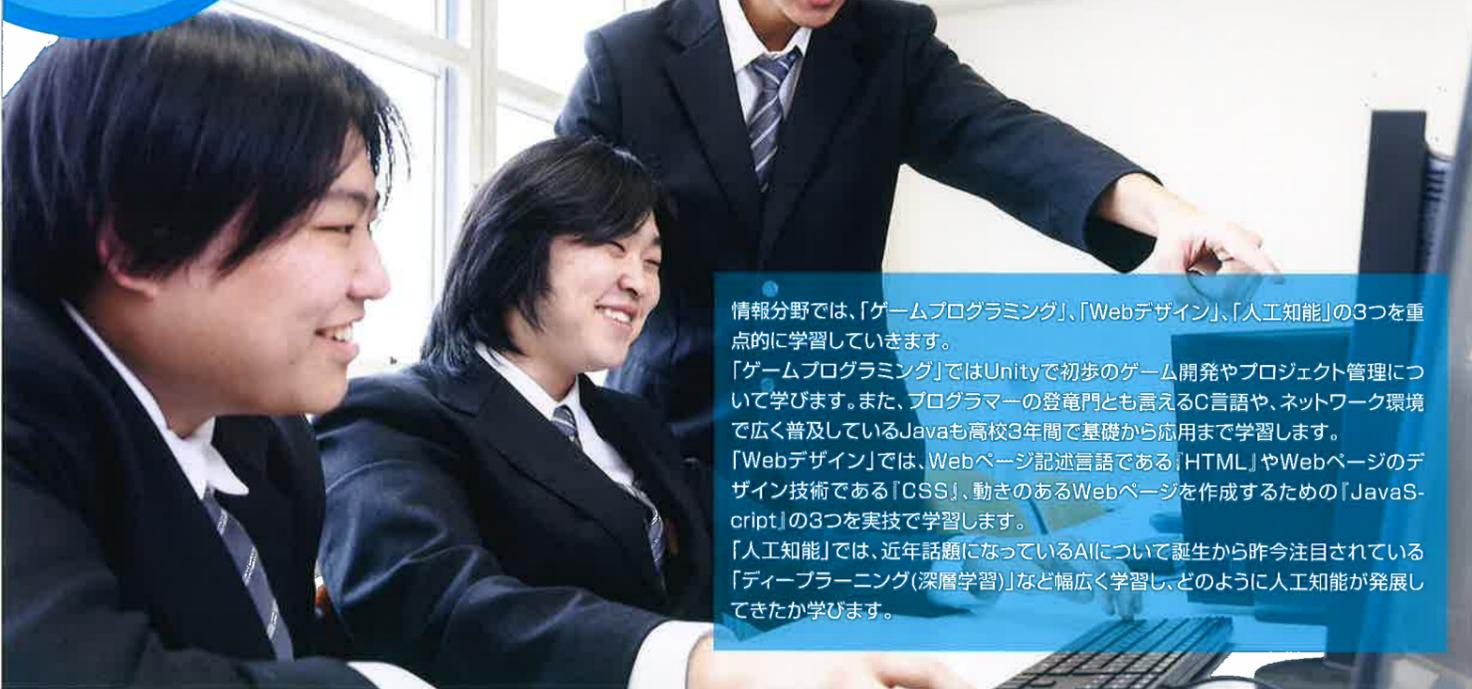
北海道本別高等学校長を経て平成28年度4月より本校校長に就任

本校 高等課程は中学校を卒業した方を対象とする課程で、卒業時は高等学校卒業資格を取得することができます。開校以来、登校や学習に悩みを抱える多様な生徒も受け入れ続けています。本校の大きな特徴として①興味関心に応じて4つの分野から授業科目を選択できる②少人数の数学グループ学習で基礎基本を充実させる③いろいろな資格取得の機会や可能性を提供する、などがあります。高等学校への進学を希望する皆さん、ユニークな進学校のひとつとして遠慮なくご相談下さい。

沿革	平成7年12月	北海道知事より私立専修学校高等課程設置の認可を受ける
	平成7年12月	北海道教育委員会より技能教育のための施設の指定を受ける
	平成8年 4月	札幌科学技術専門学校校舎内（札幌市中央区大通西17丁目）に高等課程 電気通信科が開校 初代校長 品川 三雄
	平成10年4月	第2代目校長 鎌田 正樹 就任
	平成12年3月	文部科学大臣より修了者に「大学入学資格」を付与できる専修学校高等課程として指定を受ける ※学校教育法施行規則第150条第3号
	平成14年4月	第3代目校長 伊藤 誠夫 就任
	平成15年4月	学科名を電気情報科へ変更 急速に社会のIT化が進んだことに対応し、カリキュラムの重点を情報技術教育へ移行する
	平成16年4月	現校舎（札幌市東区北24条東1丁目）に校舎移転
	平成17年4月	第4代目校長 鈴木 信義 就任
	平成18年4月	学科名を情報技術科へ変更 事務職系・プログラマー系・Webデザイナー系・EUC系の体系的な情報技術教育カリキュラムを編成
	平成19年4月	学科名を総合技術科へ変更 情報技術教育カリキュラムを活かしつつ4つの分野（情報技術・環境バイオ・電気・自動車）の選択制カリキュラムを編成
	平成28年4月	第5代目校長 児玉 佳範 就任



AIについて学ぼう!



情報分野では、「ゲームプログラミング」、「Webデザイン」、「人工知能」の3つを重点的に学習していきます。
 「ゲームプログラミング」ではUnityで初歩のゲーム開発やプロジェクト管理について学びます。また、プログラマーの登竜門とも言えるC言語や、ネットワーク環境で広く普及しているJavaも高校3年間で基礎から応用まで学習します。
 「Webデザイン」では、Webページ記述言語である「HTML」やWebページのデザイン技術である「CSS」、動きのあるWebページを作成するための「JavaScript」の3つを実技で学習します。
 「人工知能」では、近年話題になっているAIについて誕生から今注目されている「ディープラーニング(深層学習)」など幅広く学習し、どのように人工知能が発展してきたか学びます。

基本はタッチタイピング

パソコンの基本はキーボード入力です。1年目で正しいタッチタイピングを学び、ワープロ検定に臨みます。



おもしろゲームプログラミング

ドットイトゲームなどの古典的なゲームから横スクロールシューティングゲームなど幅広く楽しく学びます。

情報技術分野 学習展開

1年次 情報技術分野

プログラミング言語の登竜門といえるCを徹底的に学びます。

専門科目

- 情報技術分野6単位
- C言語プログラミング ●Word操作
 - 計算技術演習 ●ITパスポート

2年次 情報技術分野

授業はぐっと専門的になり、また授業時間も大きく増えます。ゲーム制作実習や、ホームページ制作授業などもあり、楽しみも増えます。

専門科目

- 情報技術分野11単位
- Javaプログラミング ●ゲーム制作実習 ●Excel操作
 - ホームページ制作 ●情報リテラシー教育

3年次 情報技術分野

1・2年生で学んだ基礎知識をもとに、創意工夫しながら課題制作に取り組みます。

専門科目

- 情報技術分野10単位
- 基礎電子回路 ●ゲーム制作実習 ●Access操作
 - ホームページ制作 ●情報リテラシー教育 ●ITパスポート

夢は、IT業界で働くこと!



2年 三田 翔大 さん

取得目標資格

- word文書処理技能認定試験
- Excel表計算処理技能認定試験
- PowerPointプレゼンテーション技能認定試験
- Accessビジネスデータベース技能認定試験
- C言語プログラミング技能認定試験
- Javaプログラミング技能認定試験
- 情報処理技術者能力認定試験
- Webクリエイター能力認定試験
- ITパスポート試験
- AI検定

取得目標資格(全分野共通)

- 漢字能力検定
- ビジネス能力検定
- 実用英語技能検定
- 電卓技能検定試験
- 実用数学技能検定

ワンポイント

特に、Webデザイナー系の授業はとて楽しく生徒に大人気です。



地球が教材。大きなフィールドで活躍したい!



環境・バイオ分野では、専門課程の理科系の学科「バイオテクノロジー学科」「自然環境学科」「海洋生物学科」への進学に備えた内容を中心に、教室内での実験とフィールドワークを行っています。教室内での実験は、納豆菌やヨーグルト菌の培養、合成着色料と天然着色料の比較など理科好きの生徒が興味を持って学べる内容となっています。フィールドワークは、畑での作物栽培、雨水や河川の水質調査などを行っています。資格試験としては、農業高校などで実施されている「初級バイオ技術者認定試験」とドラッグストアなどで薬を扱う資格である「登録販売者」に取り組んでいます。

フィールドワーク

時には学校周辺、また時には校外の公園・河川に出かけて調査・観察を行います。



レポート作成

採取した試料は、顕微鏡などで観察し、考察をレポートにまとめ、学習を積み重ねていきます。



環境・バイオ分野 学習展開

1年次 環境・バイオ分野

全分野の共通科目である「工業情報数理」の中で、理科分野に必須である計算能力を身に付けます。国家資格「丙種危険物取扱者」の取得を目指します。

専門科目

- 環境・バイオ分野4単位
- 丙種危険物取扱者
 - 計算技術演習

2年次 環境・バイオ分野

身近な環境問題に関する話題を取り上げながら、環境問題に対する参画意欲を養います。国家資格「乙種第4類危険物取扱者」の取得を目指します。

専門科目

- 環境・バイオ分野7単位
- 環境問題の歴史 ●地球温暖化の影響
 - オゾン層の破壊と紫外線 ●酸性雨の被害
 - 地球温暖化の影響 ●乙種第4類危険物取扱者

3年次 環境・バイオ分野

実験とフィールドワークを行いながら、「初級バイオ技術者認定試験」取得を目指します。

専門科目

- 環境・バイオ分野6単位
- 廃棄物とリサイクル ●土からみる環境 ●環境アセスメント
 - 生物の多様性と保護 ●自然と調和した土地利用

夢は、バイオ分野の仕事に就くこと!



3年 坂本 侑樹 さん



取得目標資格

- 初級バイオ技術者
- 環境社会検定試験(eco検定)
- 丙種危険物取扱者
- 乙種第4類危険物取扱者
- 登録販売者

ワンポイント

環境に関する知識を広め、また生物工学の基礎を簡単な実習を通して楽しく学んでいきます。フィールドワークに興味を持っている君にお勧めの分野です。



一般住宅やビル、工場、鉄道などの施設から人工知能 (AI) などの最先端技術まで幅広く支える電気は、私たちが便利で快適な生活を送るためになくてはならない存在です。それだけ電気分野はとても公共性の高い分野と言えるのではないのでしょうか。本校の電気分野では社会で一人前の電気技術者として活躍できるように、電気の初歩から学習し、電気技術者の登竜門とも言える「第二種電気工事士国家資格」の合格を目指して学習に取り組んでいます。また、火災予防に貢献する「消防設備士乙種第7類国家試験」や通信や放送の仕組み、コンピュータの電子回路も学び「デジタル技術検定」などの検定試験にも取り組みます。卒業後は、専門課程へ進学し、上位資格を取得して電気系企業で活躍している先輩が多くいます。



電気工事実習

第二種電気工事士取得を目指し、屋内配線工事の図面の読み方、材料選別、単位作業を繰り返し練習します。



電気回路計測

直流・交流の様々な電気回路を結線し、その電気的な特性を測定器を用いて測定します。

電気分野 学習展開

1年次 電気分野

全分野の共通科目である「工業情報数理」の中で、特に電気分野に必須である計算能力を身に付けます。

専門科目

- 電気分野1単位
- 計算技術演習

2年次 電気分野

直流・静電気・磁気の基礎を中心に学び、電気分野に関する基礎知識を身につけます。

専門科目

- 電気分野5単位
- 直流電気回路 ● 電気計測 ● 磁気・静電気
- 屋内配線 ● 電気工事実技

3年次 電気分野

第二種電気工事士取得に向けた本格的な授業展開を行います。また、電子回路工作などの楽しめる実習も行います

専門科目

- 電気分野8単位
- 交流電気回路 ● 電子技術
- 回路製作 ● 電気工事実技

取得目標資格

- 第二種電気工事士
- 消防設備士乙種第7類
- デジタル技術検定

夢は、
第二種電気工事士の資格
をとること!



2年 柳 翔太 さん



ワンポイント

電気工事関係は安定した求人数で推移しており、第二種電気工事士を取得することで、企業からは即戦力の人材として期待されます。



モビリティ



高等課程で自動車分野を学ぶ目的は、ズバリ専門課程への足がかりです。高等課程の3年間で整備士の資格を取得するわけではありませんが、早い段階で自動車の基礎を学び、工具や自動車部品に触れ、慣れておきたいと考えている人には、うってつけのコースです。座学での講義は、エンジン・シャシの構造、及び自動車に必要な数学・力学を学習します。関連科目・資格として、ガソリン・軽油などの自動車燃料等の貯蔵・取り扱いができる丙種危険物取扱者(1年時)や、より高度な乙種第4類危険物取扱者(2年時)の取得も目指します。実技の学習は、工具・特殊工具や測定機器の取り扱いから始め、エンジンの分解、各部品の測定・点検のほか、舵取り装置(ステアリング)、ブレーキ装置、懸架装置(サスペンション)など、車体各部についても実物を用いた実習を行なっていきます。



自動車エンジン分解・組み立て実習

小型汎用エンジンの取り扱いを学び、そして直列4気筒・V6エンジンの実習にステップアップしていきます。



専門課程 二級自動車整備士コースと連携

高等課程在学時から専門課程との連携により、ガイダンスのほか、より高度な設備や実習機材に触れる機会などもあります。

自動車分野 学習展開

1年次 自動車分野

自動車燃料等の取り扱いが認められる国家資格、丙種危険物取扱者の取得を目指します。

専門科目

- 自動車分野4単位
- 丙種危険物取扱者
- 計算技術演習

2年次 自動車分野

本格的な自動車関連の授業が始まります。自動車の構造やエンジンの仕組みを座学と実習を交えて学習していきます

専門科目

- 自動車分野7単位
- 乙種第4類危険物取扱者 ● 自動車の原理 ● 自動車の構造
- 自動車の数学 ● エンジン実習 ● 小型エンジンの分解・組立
- 小型エンジンの点検・測定 ● 自動車エンジンの分解・組立

3年次 自動車分野

自動車の構造に関して、様々な装置をより専門的に学習していきます。

専門科目

- 自動車分野7単位
- 自動車の各装置 ● 自動車の力学 ● エンジン実習
- 自動車エンジンの点検・測定 ● シャシ実習 ● ブレーキの構造
- かじり装置の構造 ● 変速装置の構造 ● 懸架装置の構造

取得目標資格

- 丙種危険物取扱者
- 乙種第4類危険物取扱者
- トレース技能検定

夢は、最高の車を作ること!



2年 有海 孔貴 さん



ワンポイント

卒業生は、高等課程の3年間の学びを生かして自動車会社(ディーラー)への就職のほか、専門課程に進み、二級自動車整備士を目指す生徒、そこから更に研究科へと進み、一級自動車整備士を目指す生徒など、様々な進路をとっています。

*令和6年度生用を掲載しております。年間行事も含め、今度の移転に伴い規模の縮小や変更をすることがあります。

普通科目

教科	科目	1年	2年	3年	計
国語	現代の国語	2	2		6
	言語文化			2	
地理歴史	歴史総合			2	4
	地理総合		2		
公民	公共	2			2
数学	数学Ⅰ	2	2		6
	数学A			2	
理科	科学と人間生活	2			4
	生物基礎		2		
保健体育	体育	3	2	2	9
	保健	1	1		
芸術	美術Ⅰ			2	2
英語	英語コミュニケーションⅠ	2	2		6
	英語コミュニケーションⅡ			2	
家庭	家庭基礎	2			2
情報	情報Ⅰ	2			2
	小計①	18	13	12	

専門科目

専門科目	1年	2年	3年	計
工業技術基礎	3	2		5
課題研究			3	3
実習		3		3
工業情報数理	1			1
製図			2	2
電子技術			2	2
ソフトウェア技術	2	2	2	6
自動車工学		2	2	4
コンピュータシステム技術		2	2	4
地球環境化学		2	2	4
電気回路		2	2	4
プログラミング技術		2	2	4
小計②	6	11	11	28
総合的な探究の時間③	1	1	1	3
合計①+②+③	25	25	24	74

情報技術分野 環境・バイオ分野 電気分野 自動車分野

全日制スタイルの高等専修学校 時間割例

※選択A(コンピュータシステム技術、自動車工学、地球環境化学の中から1科目選択)
※選択B(電気回路、プログラミング技術の中から1科目選択)

本校は、毎朝8時50分からホームルームが始まり14時30分(6時間授業の日は15時30分)に終業する、全日制スタイルの高等専修学校です。

1年次

	月	火	水	木	金
1	数学Ⅰ	情報Ⅰ	体育	公共	工業技術基礎
2	情報Ⅰ	体育	英語コミュニケーションⅠ	現代の国語	公共
3	工業技術基礎	工業技術基礎	保健	英語コミュニケーションⅠ	体育
4	ソフトウェア技術	科学と人間生活	家庭基礎	科学と人間生活	工業情報数理
5	LHR	ソフトウェア技術	家庭基礎	数学Ⅰグループ	現代の国語
6	総合探究				

2年次

	月	火	水	木	金
1	ソフトウェア技術	実習	体育	選択B	数学Ⅰ
2	生物基礎	実習	数学Ⅰ	保健	地理総合
3	英語コミュニケーションⅠ	実習	選択A	生物基礎	選択B
4	工業技術基礎	地理総合	ソフトウェア技術	英語コミュニケーションⅠ	現代の国語
5	LHR	体育	現代の国語	工業技術基礎	選択A
6	総合探究				

専門科目

在校生からメッセージ



2年A組 有海 孔貴 さん

私は幼い頃から自動車が好きで、自動車に携わる仕事をしたいと思っていました。中学3年生になり進路を選択する時、早期から自動車の勉強が出来る学校ということでこの科技高に入学したいと思いました。私は今、危険物取扱者などの自動車に関連する資格や、実技などを通して自動車に関する勉強をしています。小・中学校の仲間と離れ、不安もありましたが同じ目標を持った信頼できる友達と頼れる先生のおかげでいくつもの壁を乗り越え、張り切って学校生活に挑んでいます！

- 勉強は難しいけど、すごく楽しいです。(2年 K.Y)
- 科技校では国語や数学などの5教科だけではなく自動車・情報・バイオ・電気の4分野があるので自分の好きな事を学べるのがとても良いです。他にも宿泊研修や学校祭などの行事では先生との距離が近くて面白いことがたくさんあります。(2年 T.M)
- まず自分は自動車が好きで自動車のことを学べることを知って本校にきました。車が好きな人にはとても良い学校だと思いました。(2年 R.N)
- とても専門的な分野が多く学べて優しい先生が多い。また中学校の学びなおしもできて、安心です。(3年 S.T)
- 色々な資格が取れる機会が多い。(3年 K.O)

年間行事

- 4月 新入生保護者懇談会
始業式 入学式 対面式
オリエンテーション 健康診断
宿泊研修
- 5月 保護者全体懇談会
ボランティア活動
- 6月 前期中間試験
保護者個別懇談会
避難訓練
- 7月 科技祭
夏季休業
- 8月 授業再開
総合学習校外実習
専門課程体験訪問
- 9月 体育大会
前期末試験 前期終業式
- 10月 見学旅行説明会
見学旅行
- 11月 進路セミナー
- 12月 後期中間試験
冬季休業
- 1月 授業再開
卒業試験
- 2月 学年末試験
- 3月 卒業式 終業式
春季休業



校舎移転のお知らせ

令和9年4月に大通校舎に移転します。現在、高等課程は東区北24条東1丁目の北校舎で授業を行っていますが、令和9年4月に中央区大通西17丁目の本校舎(裏表紙の地図参照)に移転します。令和8年度入学生の皆さんは、1年間は北校舎で学び、2年生にあがった時から本校舎で授業を受けることになります。現在の北校舎も交通の便のいい場所にありますが、本校舎は地下鉄東西線西18丁目駅の出口のすぐそばにあって、雨の日でもほとんど濡れずに校舎に入れます。また、本校舎ではより充実した施設設備を使った実習が可能です。分野ごとに分かれての実習は2年生になってからが本番です。移転後の施設を十分に活用して学んでください。



高い就職率を誇る専門課程への進学が、将来への確かな道筋。

高等課程卒業後は、大学進学や就職など進路を自由に選択することが入学免除や学内奨学金制度などの進学特典を利用し、多くの生徒

出来ます。しかしながら本校は専門課程も設置されているユニークな学校であり、が専門課程へ進学しています。

👉 専門課程への進学と就職までの流れ



特別優待で進学



専門課程[2年間] 札幌科学技術専門学校 将来の仕事に結びつく技術を学べる専門課程

本校の専門課程は理工系分野の7学科・コースを設置しております。道内でも本校だけという数少ない分野を設置しており、実習授業が豊富で就職と深く結びついています。

二級自動車整備士コース

自動車の仕組みや構造をゼロから段階的に学べる、講義と実習が連動した独自のカリキュラムを編成しています。卒業後は一級整備士課程への進学も可能です。



建築技術学科

国家資格「建築士」「建築施工管理技士」の資格取得を目指し、資格試験を想定した効率的な授業を展開。実際の建築現場に向向いての授業も行います。



自然環境学科

北海道の自然を活かした多種多様な調査実習、フィールドワークを通して、環境保護の専門家を育成します。仕事に直結する資格を取得可能です。



電気技術学科

電気工事や設備管理、保守、点検などに必要となる技術を学び、人々の暮らしを支える「電気」を安全に届けるためのエンジニアを目指します。



バイオテクノロジー学科

細胞や遺伝子、菌などを学び、生き物の機能や特性を活用し、医療や化学製品、食品の品質管理など間接的に人間生活に関わる技術者を目指します。



情報システム学科

1年次はITの基礎を学び、2年次の専攻制でSE・プログラマーを目指すコース、またはMicrosoft OfficeやWebデザインを学ぶコースで、専門知識・実践力を高めます。

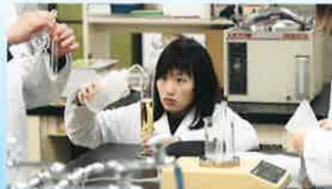


海洋生物学科

海洋生物の生態、増養殖、海洋環境の保全・調査はもちろん、観賞魚の飼育管理技術まで幅広く実践的な知識と技術を身につけます。



専門課程では皆さんが2年間の学校生活を有意義に過ごすため、常駐の心理カウンセラーやキャリアカウンセラーに個別に相談できるなど様々なサポート体制を整えています。



その他の進路 [進学・就職]

高等課程卒業後は、大学進学や就職など進路を自由に選択することが出来ます。

魅力その1

トータルな学費を軽減

入学免除や学内奨学金制度などの特別優待制度で、「高校+専門学校」で生じる5年間のトータルな学費を軽減し、学校生活をサポートします。

魅力その2

一般高校からの入学者に一步リード

高等課程の3年間で培ってきた友人関係や学習内容の多くを活かして進学することが出来ます。慣れた環境でさらに専門的な知識・技術を積み重ねていくことが可能です。

卒業生からのメッセージ



高等課程26期卒
角野 光弥 さん
札幌科学技術専門学校
情報システム学科

科技高では、二年生から自分の興味のある科目を選択して学ぶことが出来るので、私は情報技術分野を選択しました。普通の高校では学べない専門的な範囲まで学ぶことができ、WordやExcelなどの検定資格の取得に励みました。中にはゲームを作る授業もあり、ゼロから完成させるまで学ぶことができ、私はこの授業のおかげで個人的にゲームを作るようになりました。専門分野だけでなく学校祭や体育祭、修学旅行などの行事もあり、更にクラスメイトも様々な人が居て、とても活気ある学校生活を送っていました。そして専門課程に進学した今、高等課程で学んだことを活かしてより一層、プログラミングの理解を深めています。自分の好きな分野に進んで、様々な経験をすることができ、充実した日々を送っています。好きなことを沢山学びたい、そういう方に科技高をオススメします!



高等課程26期卒
田邊 晴章 さん
札幌科学技術専門学校
自動車工学科
二級自動車整備士コース

私は小さい頃から自動車整備に興味があり、少しでも早く自動車の勉強がしたく科技高に進学しました。高校3年間は車や自転車など趣味や興味が同じ仲間に出会え、勉強面では先生方が一人一人にしっかりと向き合ってくれたおかげで理解する力がつき、楽しく自分らしく過ごすことが出来ました。専門学校に入ってからエンジンの組み立てを一番に終わらせるなど高等課程で学んだおかげで基礎力があり、抵抗なく授業についていけます。勉強は難しいことも多いですが必ず目標を達成できると確信しています。自分はこの道で進んでいきたい!と思っている皆さん、ぜひ科技高で学んでみてください!



- 大学 / 北海道科学大学、北海道情報大学、千歳科学技術大学、札幌学院大学、札幌大学 等
- 専門学校 / 北海道調理師専門学校、札幌商工会議所付属専門学校、札幌デザイナー学院 等
- 就職 / (株)佐々木電設、(株)北栄電設、三見通信(株)、東京三愛石油(株)、(株)林自動車札幌、アステラス設計(株)、佐川急便(株)、(株)藤井工務店、陸上自衛隊 等



就職

専門性の高い技術・知識の習得

卒業生からのメッセージ



高等課程17期卒
有野 恭一 さん
札幌科学技術専門学校
二級自動車整備士コース 卒
札幌日産自動車株式会社
平岸店勤務

私は中学校時代に不登校を経験しました。しかし「このままではいけない」と思い、卒業後の進路について真剣に考えるようになりました。私の父は車好きで、小さな頃から車の整備を手伝う機会が多くありました。そこで私は「車」に触れていたことを思い出し、そういった機会が多くある札幌科学技術専門学校高等課程への入学を決めました。入学後は、不安であった最初の気持ちは徐々に消え去り、仲の良い友達も増えてきました。また、先生方も基本的な勉強を優しく教えてくれて、とても学びやすい学校と感じながら高校生活を送ることができました。車の勉強についても、その知識が全く無くてはわかりやすく説明してくれ、私は車への興味をますます膨らませながら、日々学ぶことができたと感じています。高等課程卒業後に進んだ専門課程では、国家資格取得のため毎日勉強に励み、夢であった自動車整備士に今なることができています。今辛く大変なことも多くありますが、不登校を経験した私でも高校生活3年間で培った頑張り、現在も私の中で生き、それを乗り越えることができています。



高等課程10期卒
小泉 洋平 さん
札幌科学技術専門学校
電気技術コース 卒
親栄電気工事株式会社 勤務

高等課程・専門課程の計5年間、ひたすら電気の勉強をしました。様々な資格も取得し、それが今の自信に繋がっています。特に専門課程では電気業界に身を置く先生がわかりやすく指導してくれたので、難関の「第1種電気工事士」にも合格できました。その甲斐あって、今では電気工事会社で主に建設現場の仮設電気工事の設計をしています。以前、大きな現場で8ヶ月間にもわたる光ケーブルやLAN回線設置のプロジェクトにも携わっていましたが、現場が無事に終了したときは達成感と喜びで胸一杯になりました。高等課程・専門課程で「チャレンジする気持ち」を学び、それが今に生きていると感じます。



高等課程15期卒
向後 大夢 さん
佐川急便株式会社 勤務

私が科技高に入学したのは、昔からバイクや車が好きだったこともあり、その知識について勉強ができる自動車分野があったからです。そこでは、楽しく学ぶことができ、他にも色々なことを学びました。また、勉強自体は苦手でしたが、好きなことや何かに真剣に取り組むことや、先生や友人との人間関係が大事であるということも学びました。求人票で運送業を選択したのは、昔からトラックに乗ることに憧れていたことを思い出したからです。佐川急便に入社し、社会の厳しさや礼儀について教わりました。最初は覚えることも多く、とても大変でしたが、四年間働かせて頂き、仕事にやりがいと自分の将来に非常に役立つ仕事であると感じ、現在はとても良かったと感じています。皆さんも、これから進路に悩むと思いますが、何か小さなことでも目標ややりがいを持ち、一生懸命やっていると、きっと将来に繋がると感じます。頑張ってください。